



# 宇都宮大学 (栃木県)



大学附属施設を活用し、学校教育や生涯学習に関する実践的な課題について研修する

## ◇大学紹介

### ○大学の概要

宇都宮大学は教育学部の他、地域デザイン、国際、工、農の計5学部から成り、地域デザインを除く4学部（国際、教育、工、農）が大学院修士課程を、3学部（国際、工、農）が博士課程を備えています。

大学附属施設として、留学生・国際交流センターや保健管理センターなど、計12の教育研究施設があります。本学教育学部・教育学研究科の特色は教員養成と学校教育の場における実践的な研究課題に応えるリーダーの育成にあります。現職教員受入れ促進のための研究教育体制の整備を順調に進め、大学院生や研究生として地域の現職教員を毎年約70名受入れています。教員研修留学生の受入れは1995年に開始し、累計67名を受入れています。本学は東京の北100km、人口約51万を擁する県都宇都宮市にあります。当市は東に鬼怒川、北に那須山地、西に世界的な観光地日光など、美しい環境に囲まれています。最近では、最先端技術の集積地であるテクノポリスとしてもめざましく発展しています。

### ○国際交流の実績

#### ・留学生数

2018年5月現在、249名（24 か国）の学生が在籍しています。

#### ・受入実績

2013年 4名  
2014年 1名  
2017年 1名

## ◇教員研修コースの概要・特色

### ○研修コースの特色

本学教育学研究科の教員研修留学生プログラムでは学校教育や生涯学習に関する実践的な課題について研修することができます。また、附属学校園を活用し、授業研究や授業参加、実習等に取り組むことができるほか、図書館や地域連携教育センター、総合メディア基盤センター等の大学附属施設を活用可能です。さらに、現職教員が大学院生や研究生として多数在籍しており、活発な交流ができます。

### ○受入定員 10人

### ○研修コースの概要

#### ・日本語教育

①日本語予備教育（必修）：文部科学省指定による半年間（10～3月）の集中教育。②一般日本語科目（選択、予備教育修了者対象）：会話、講読、作文、漢字などの技能ごとの科目があります。

#### ・専門教育

1年間を通して教員研修留学生全員を対象に、日本の教育（教職及び教科教育）や社会、文化などを主題とする授業を計15コマ（30時間）程度開講。②前期に「教育日本語」を開講し、専門教育にかかわる日本語教育を行います。③個別指導：専門分野の教員による個別指導を行います。④授業聴講：専門分野の教員の指導の下に学部、大学院の通常授業を聴講します。⑤論文の作成及び発表：留学生は研修の成果として研究論文を作成します。論文は年度末の研修成果報告会において発表し、『教員研修留学生報告書』に掲載します。

#### ・見学・地域交流等の参加型科目

「共通授業」及び「専門分野の指導」の中で、史跡、文化施設、学校、教育行政機関等を対象にした見学や附属学校園における実習等を適宜実施します。また希望者には、学校教育、社会教育等の教育機関・施設に限らず、障害者施設、児童福祉施設等の関連施設の見学研修を実施します。

### ・その他

教授用語は日本語を原則としますが、「共通授業」の一部、また専門分野によっては「個別指導」を英語で行います。

## ◇修了生へのフォローアップ

研修終了後の日本での進学等についてアドバイスしています。

## ◇宿 舎

本学には、外国人留学生用の宿舎として国際交流会館があります（単身室6,500円/月）が、現在全員が入居できない状況です。そのため、交換留学生等が優先となり国費留学生は民間のアパートに入居してもらうこともあります。

### ○民間アパート入居の諸費用〈参考〉

居室料（単身用・月額）30,000円程

★その他入居時に必要な経費

・敷金礼金・手数料（居室料の3ヶ月分）

・ガス開栓等の手数料 15,000円程

・保険料 4,500円～9,000円

合計（約）10万円～15万円程

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

自転車で10分程度

## ◇問合せ先

大学所在地：〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350

担当部署：学務部留学生・国際交流課

連絡先：TEL：+81-28-649-8166

FAX：+81-28-649-5115

ryuugak1@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp

<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/>